

「予備洗浄」について

投入口から水を流し入れて運転し、タンク内に残った絞りかすを浮かし、流し出す方法です。絞りかすの詰まりで、切り換えダイヤルがはずせなかったり、本体からスクリューやタンクがはずれにくくなった場合におすすめです。

絞りかすをお料理などに使う場合は、**予備洗浄前**にあらかじめ切り換えダイヤル口からかき出しておいてください。(運転中は、絶対におこなわないでください。けが・故障のおそれ)

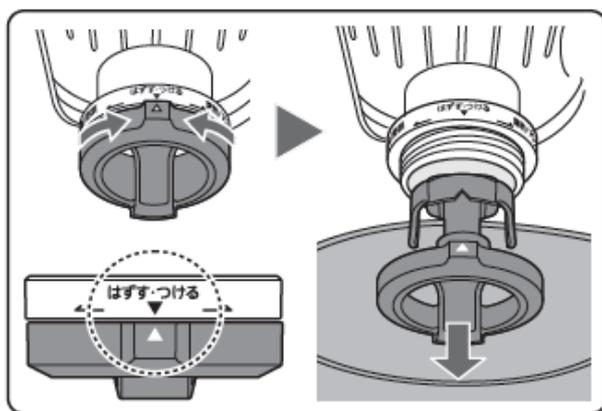
手順

- ① ジュースストッパーを閉じます。
- ② 切り換えダイヤル口とジュース出口の下にカラのジュースカップを置きます。
- ③ 投入口から水を少しずつ流し込み、タンクの8分目まで水を入れます。(入れ過ぎると洗浄中にあふれることがあります)
- ④ 10秒程度運転し、停止させます。(「スタート」→10秒程度→「停止」)
- ⑤ 切り換えダイヤルの△マークが上にくるように回し、「はずす・つける」の▼と合わせて引き抜きます。

切り換えダイヤルが回せない場合や抜けにくいときは、清掃用ブラシの柄の部分で絞りかすをやさしくかき出してください。奥まで強く差し込むとパッキンが破損することがあります。

- ⑥ さらに水を足して、「スタート」⇔「逆転」を数秒ずつ繰り返しながら、タンク内の絞りかすを流し出して、停止させます。
- ⑦ 電源プラグを抜きます。
- ⑧ ジュースストッパーを開き、溜まった水を流します。(飛び散りに注意してください)
- ⑨ ストッパーを閉じてフタをしたままのタンクをはずし、シンク(流し台)に持っていき、分解して洗います。

切り換えダイヤルのはずしかた



はずすときは、内容物の飛び散りに注意してください。ふきん等をご準備ください。

